

⑤ 重視した内容例

● 人物のコラム等

読み物部分には、偉人や著名人などの生き方に関する内容が多くあり、人物の生き方を通して生きることの魅力や意味の深さについて考えを深めることができる。各内容項目の五ページ目には、「人物探訪」や「メッセージ」などを配置している。生き方を考える際の参考になるだけでなく、その生き方に憧れや親しみを感じる人物などを取り上げている。六ページ目には、「この人の一言」などを配置し、内容項目に関連して考えるきっかけとなる格言・名言等を掲載している。



P.20



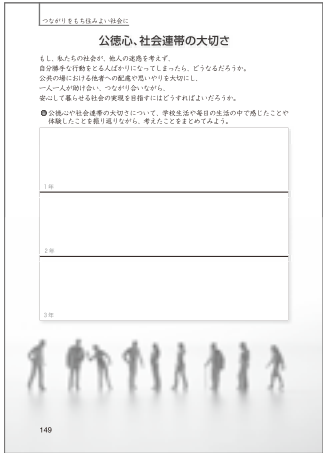
P.153

(2) 書き込み部分

書き込み部分については、家庭や地域の人から話を聞いて記入する欄を充実するなどの改善を図った。また、冊子内での段階的な指導がより容易となるように配慮し、複数学年にわたって使用する特性を踏まえて三学年分の書き込み欄を設けた所もある。さらに、「今の私」「今の私 巣立ちのとき」として自分に関することを書き込むページや、「道徳の時間に感じたこと、考えたこと」「私が出会った言葉、心に響いたあの一言」「家族からのメッセージ」を書き込むページも設けている。書き込み欄は、書き込んだ日付を記入して、自分のための記録とするなどの工夫も考えられる。

● 書き込み欄

自分の成長を振り返ることができるように、学年別に書き込む欄がある。



P.149

● いじめの問題への対応

いじめの問題に正面から向き合う内容や、善悪の判断、信頼・友情、規範意識、公正・公平などの内容、また、自他の生命の尊重に関する内容を充実している。

● 我が国の伝統と文化

日本人としての自覚をもつて、我が国の伝統の継承と新しい文化の創造に貢献する意欲や態度の育成に資する内容を充実している。

● 情報モラル

コンピュータや携帯電話等の急速な普及等による社会の情報化の進展に対応し、情報モラルに関する内容を充実している。

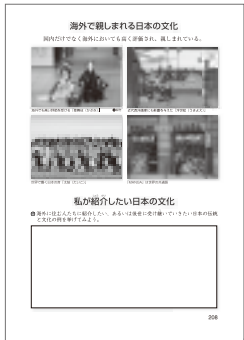
各学年の始まりや三年間の終わりの時期に、中学校生活について考え、自分に関することを書き込む「今の私」のページがある。

読み物資料を読んだ後に、感じたことや考えたことを書く欄がある。

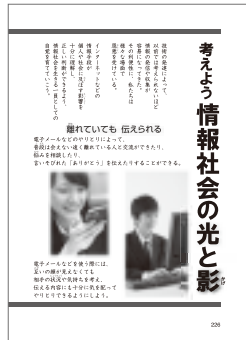
道徳の時間に感じたこと、考えたことや、家族からのメッセージを書く欄がある。



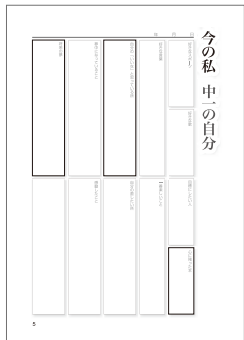
P.230



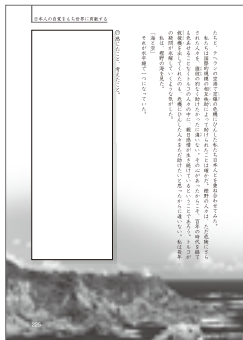
P.208



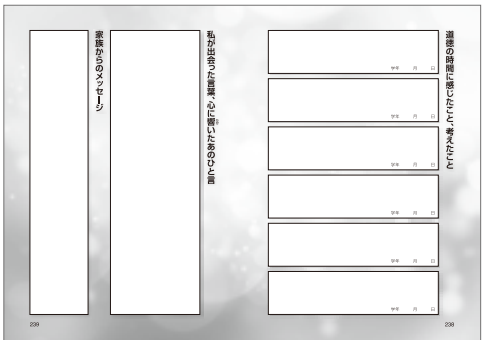
P.226



P.5



P.225



P.238~239